

対面式 ～ 先輩と後輩の固い絆



4月9日（火）に在校生と新入生の「対面式」が行われました。この行事はいち早く学校の素晴らしさを、そして先輩方の頼もしさを体感してもらうために生徒会が企画したものです。

最初に山形恒則校長先生から「東高の伝統を築いてきた先輩方の足跡を大切にするとともに、そこに新たな創造を付加してくれることを期待しています。」と、新入生歓迎のお話がありました。



続いて在校生によるパフォーマンスが次々と繰り広げられ、緊張した新入生の表情も徐々に和らぎ、2・3年生との親睦を深めることができました。 **【迫力満点の吹奏楽局の演奏！】**



【松倉生徒会長の名挨拶！】



【シマレガンバシ：応援団最高！】

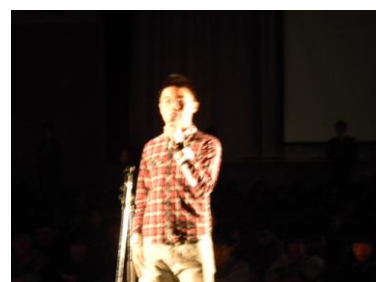
【音楽と一体化したダンス同好会！】



松倉会長の名挨拶、吹奏楽局の心躍らせる演奏、一糸乱れぬ踊りを披露したダンス同好会と先輩方の最高のパフォーマンスに新入生は驚きの表情で見入っていました。

応援団は、新入生の今後の活躍を願い、心に響くエールを贈りました。

圧巻は何と言っても、1学年担任団によるゴールデンボンバーの「女々しくて」。振り付けを交えた歌唱力に同僚もうっとり？



締めくくりは、新入生を代表して熊崎真仁君が、2・3年生に向かって対面式へのお礼と今後の決意を表明しました。